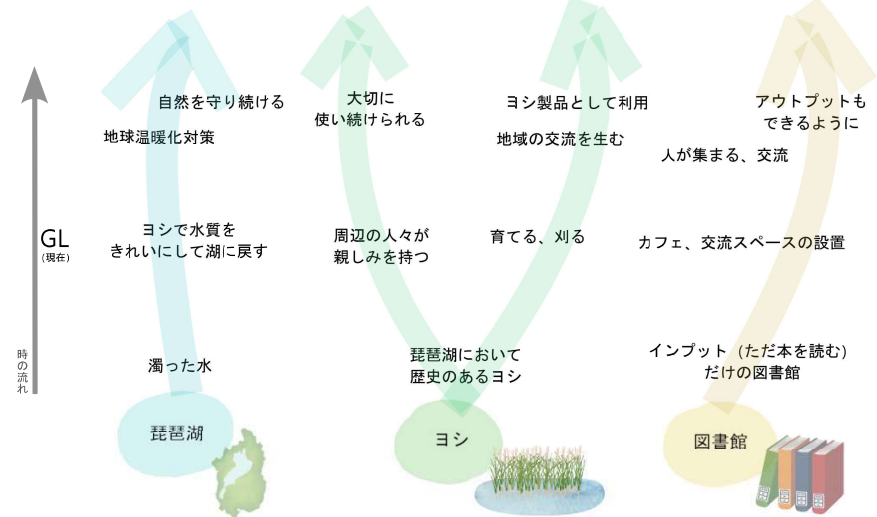


往古来今

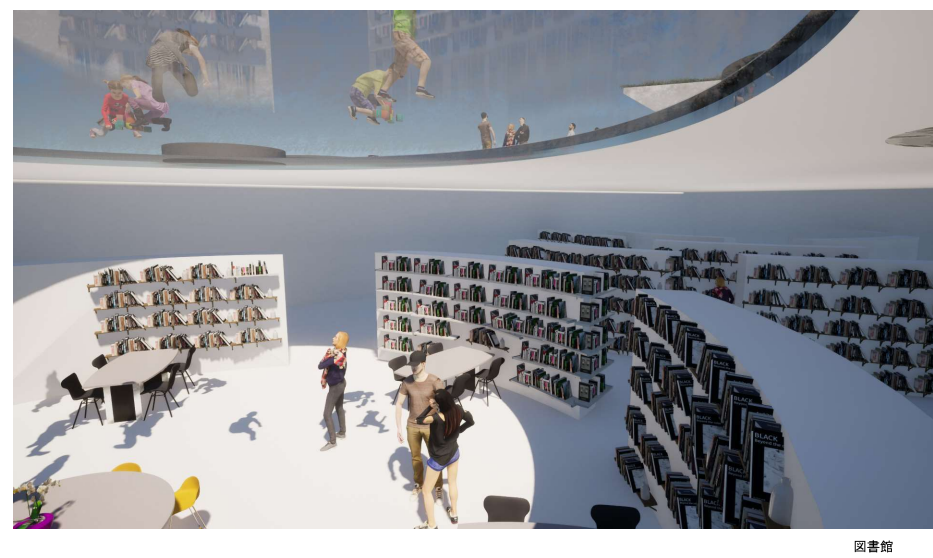
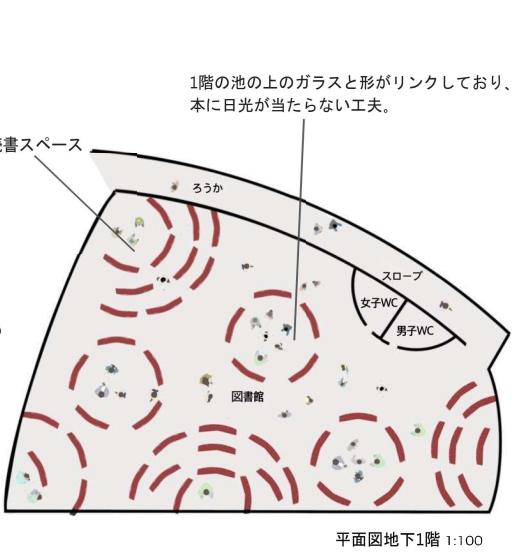
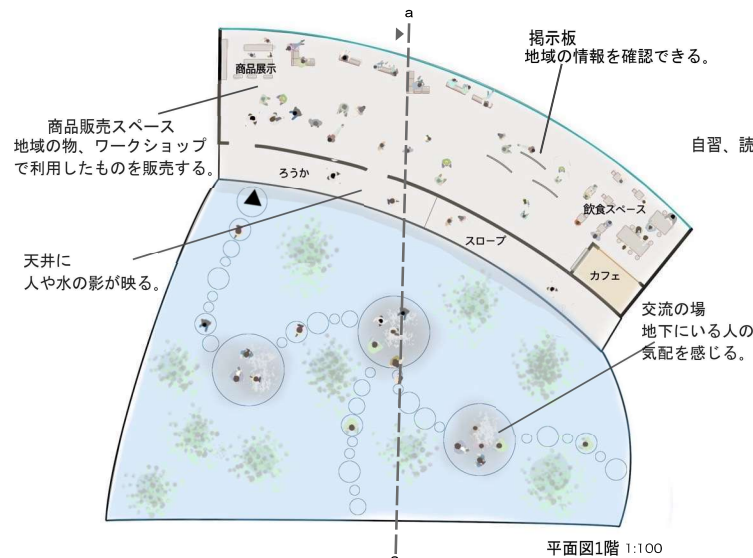


GLについて

時の流れとは、過去・現在・未来の積み重ねによって生まれるものであるため、上に向かって進むと私たちは捉えた。そこで、時の流れの基準をGLと考えた。



敷地について



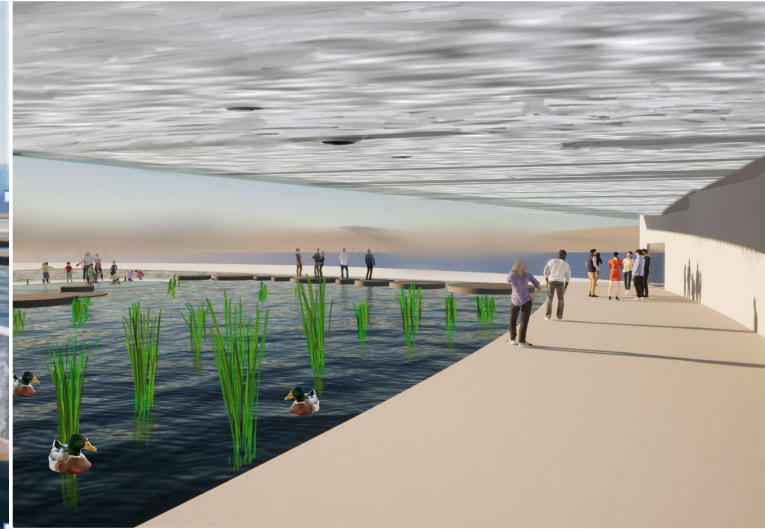
図書館



カフェスペース

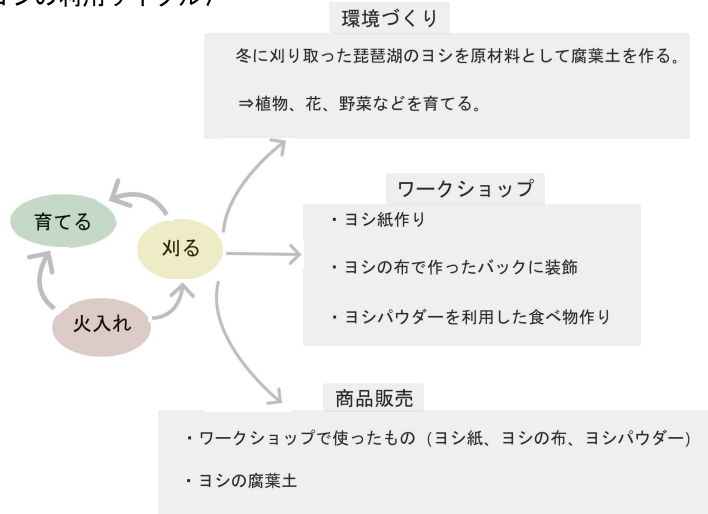


池の上の交流の場



天井で動く影を楽しむ廊下

〈ヨシの利用サイクル〉

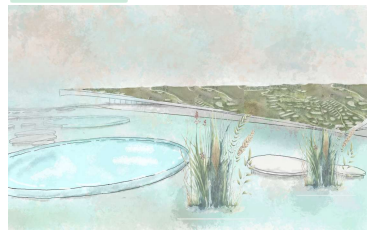


〈環境に配慮した取り組み〉

ヨシが水を浄化する仕組み

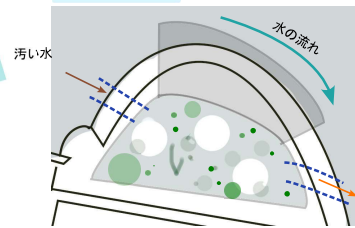


屋根上の緑化



屋根上の植物の育成にヨシの腐葉土を利用。

水浄化システム



琵琶湖の水をため池に取り込み、ヨシの浄化を介して再び湖に戻す。

〈形態としてのGL〉

